



心

高幡会だより

こころ 70 2022. 1



私達は、地域において必要とされる 病院・施設・事業所を目指します。



日本医療評価機構認定病院 大西病院 <http://www.oonishi-hp.or.jp/>

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス禍の生活も2年が経過しました。

ワクチンの複数回接種により感染を抑え込めるかと期待されましたが、ウイルスも変異を重ね、未だ収束には程遠い現状です。

当法人では、職員一丸となって対応してきましたが、今後、予想される新たな強い感染力を有する変異株に対しても、より厳格な感染対策を継続し、皆様方に安心してご利用していただける施設の維持に努め、患者様・利用者様・ご家族のご期待に応えて参ります。引き続き、面会や外出の制限など様々なお不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力とともに、あたたかいご支援とご助言の程よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、旧年中のご厚情を賜りましたことに深く御礼申し上げます。今年も宜しくお願い致します。



研修会

■ 11月29日 山田先生を講師にお招きし研修会を実施しました。

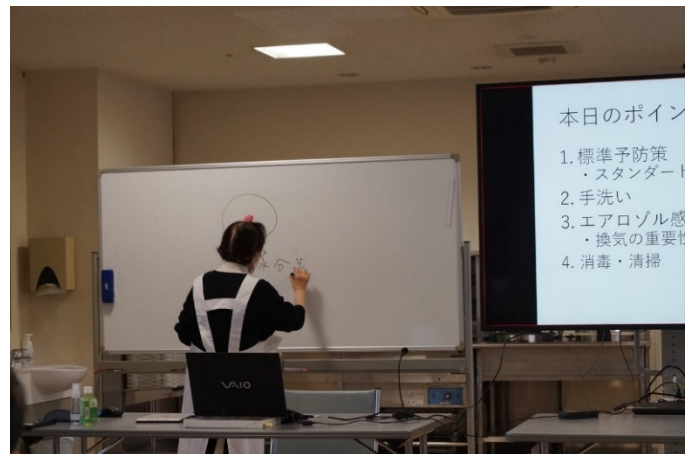
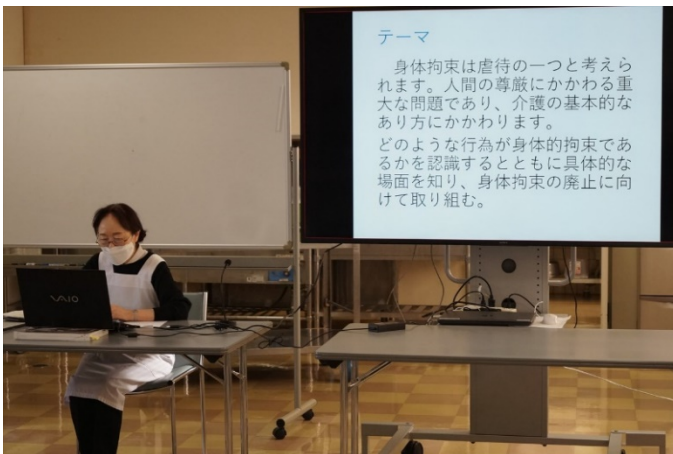
山田先生は、東京大学医学部附属看護学校を御卒業され、東京大学医学部附属病院で看護師として勤務されたのち、「東京大学医学部附属病院 専任臨床指導員」、「東京大学医学部附属看護学校 教官」、「東京大学医学部附属病院 主任副婦長」、「同 婦長」を歴任され現在も様々な、企業・法人で活躍されています。



内容は

1. 高齢者虐待について(主として身体拘束)
2. 感染管理「医療・介護施設における新型コロナウイルス対応」です。

当日は、参加希望者が多かったのですが、密を避けるために大幅に人数を絞り、他の職員には後日、VTRでその模様を撮影したものを視聴してもらう事としました。



高齢者虐待に関しては明らかな虐待は論外としても、普段、我々が何気なく行ったり話したりしている事が、本人を傷つけていることがある事、そして、それらは意外と多く、我々が決してそれを意識していないケースも多い事。

また、身体拘束に関しても、縛る・囲む・装着する・過剰な薬の投与・隔離など様々な種類がある事を、具体的事例を上げて教えていただきました。いずれにしても、高齢者に尊厳をもって接する気持ちが一番大切なのだと教わりました。

また、医療・介護施設における新型コロナウイルス対応についても、具体的な事例および、その対応方法を教えていただきました。まさに即効性のある内容で大変勉強になりました。

高幡会では、これからも様々な研修会・勉強会を通じて職員のスキルアップに努め、皆様方に安心して御利用していただける施設をめざします。

クリスマスイブ

介護医療院では、職員がサンタクロースの格好で、お昼ごはんの配膳を行いました。みんなで、一人ひとりに『メリークリスマス、今日はクリスマスイブですよ』と声をかけると、『ああ、そうやったかね。クリスマスめでたいね』などと笑顔で返していただき、少しだけクリスマス気分。



本来であれば、盛大にクリスマス会を開催したいところですが、新型コロナウイルスの影響で残念ながら今年も見送らざるを得ませんでした。来年こそは、今までの様に楽しいクリスマス会が開催できますように！

高幡会の食事

～嚥下調整食について～

当院では、噛むことや飲み込むことが難しくなってきた方へ嚥下調整食を提供しています。

食べる量が減ってきた、食事や水分でおせることが増えた等がみられた場合には、多職種でその方に適した食事内容を検討します。

嚥下調整食(コード 2-1・2-2)の料理例

- 魚のあんかけ
- 里芋田楽
- お浸し

一度調理した料理や食材をミキサーにかけ、粒のない状態にし、トロミ調整剤やゲル化剤で再形成します。噛まなくても舌と歯茎でつぶせる硬さになっています。



飲み込みにくくなってきたと感じる方への食事の工夫

【注意が必要な食品】

- パサパサ、ボロボロしているもの(ゆで卵、焼き魚、パン等)
- ベタベタしたり口の中に貼りつきやすいもの(もち、焼きのり等)
- 噛むと水分が出てくるもの(高野豆腐、果汁の多い果物)
- 水分(お茶やジュース)

【飲み込みやすくする調理の工夫】

- 食材は少し長めに加熱し柔らかくする。
⇒カレーやシチューは小さめに切って柔らかく煮るだけで家族と同じ料理が食べられます。
- 油脂(マヨネーズ、練りごま等)の使用
⇒食材がまとまりやすく、なめらかになって飲み込みやすくなります。
- 市販のトロミ調整剤の使用
⇒水分でおせる方はトロミをつけると飲みやすくなります。

⚠ トロミはつけすぎるとベタベタしやすく飲み込みにくくなります。適量を守りましょう。

ご自宅でのお食事について心配な点等あれば、いつでもご相談ください。 栄養科

移動用リフト導入

■1月12日、アイ・ソネックス株式会社製 スカイリフト SL-2018R が2台導入されました。当日は、メーカー担当者から納入時取り扱い説明を受け、実際にみんなで使ってみました。



スカイリフトは排泄ケアに最適なスタンディングリフトです。コンパクトなのでトイレなどの狭い場所で使いやすく、専用のスリングシートは腰回りを覆わないので衣服の着脱がしやすくなっています。また介護者ひとりでも衣服着脱ができるので、おむつ交換や清拭にも大変便利です。

スカイリフトを使用する事で、介護者の腰痛予防のみならず介護される方の負担も大きく軽減されます。

そして、排泄ケア等以外にも、立ち上がり補助、立位訓練機としても有効で、リハビリ目的として使用する事で心身機能の活性化のために役立ちます。また、立つことで背筋を伸ばし、姿勢矯正効果があります。

■以下メーカーのホームページから、

- ① 座奥まできっちり座れる!車いすへ移乗する時、座の奥まで深く腰かけられるので、座り直しの手間が省け、滑りすわりの防止にも役立ちます。



- ② 真っ直ぐ立てる!完全な起立姿勢をとるために胸パットとスリング、膝パットが体幹や足腰を支えます。足底にしっかり体重が乗ることで、毎日の移乗がリハビリにつながります。



- ③ 六輪でとり回しがラク!六輪なので前輪キャスターへの荷重が分散され、軽い力で押し引き操作ができます。小回り性も抜群で、介護者の負担が軽減されます。



- ④ 狭い空間でもスイスイ!スカイリフトの幅は、肩幅くらいの50cm。在宅の狭いトイレ空間でも介護者が便器の横に立って介助できます。



使用した皆さんの感想も、

『手順に従って操作すればスムーズに扱える機械だと思う』

『実際に介護される側になって体験してみたらしっかり体が安定し、当初思っていた不安や怖いという感覚は無かった』

など好評でした。

介護する側、介護される側、双方に優しく不安感を与えない為、より質の高いケアが期待できます。

広く有効に活用したいと思います。

放射線科より

■ 11月25日、機器が更新されました。

富士フィルム社製 FCR CAPSULA-2(α)です。

FCR装置は、レントゲン装置で撮影した画像をデジタル化して読み取る為の装置です。

従来のCR機器と同じ、富士フィルムメディカル社製ですが機能が進化しました。



特徴として

- 最新の OS
- IP (イメージングプレート) の画像消去機構が蛍光管から LED に
- ディスプレイがタッチパネルになり解像度もアップ
- 拡張性の向上
- オーダー表示機能で取り間違い防止。

本体上部の液晶パネルにより、装置の状態をわかりやすく表示され撮影中の患者情報や撮影メニューがより確認しやすくなり安心などです。

放射線科では、これからも撮影機器の性能を十分に生かし、且つ、皆様に安心して検査していただけるよう努めて参ります。

内視鏡システム更新

■ 11月25日、内視鏡システムが更新されました。
富士フィルムメディカル ELUXEO 7000 SYSTEMです。



特徴として

- 高出力 4LED 光源で照明光を制御&省エネ・長寿命
- 700 システムスコープにワンステップコネクタを採用し着脱性を向上
- Full HD モニター対応の画面表示で大きく明るくなった高精細のモニター
- 外部メモリーへの記録が可能
- DICOM 機能 (画像ネットワーク機能) で画像の院内での共有が可能に
- 多彩な観察モードが装備され病変の発見に有効
などです。



内視鏡検査は、苦しくてつらいといったイメージがあるかもしれませんが、こうした機器を使用する事で迅速・正確な検査ができ、少しでも負担が軽減される事と思います。

災害用備品の設置

■ 11月4日、災害用備品を購入しました。内容は、

- AED×1台
- 折りたたみ式ストレッチャー×1台
- キャンバスベッド×2台
- 救護用ワンタッチ式ベルト担架×3個 です。



救護用ワンタッチ式ベルト担架は、担ぎ手人数 1～3 人に対応しており、状況に応じて使用できるものです。



1人担ぎ

2本のベルトを背中でお交差させ、頭と足の左右のベルト2本を握りゆっくりと持ち上げて下さい。



2人担ぎ

左右からベルトを肩に掛けて、両手で頭と足のベルトを握りゆっくりと持ち上げて下さい。移動は矢印方向へ、担ぎ手が上体を向けて歩いて下さい。



3人担ぎ

2人担ぎの持ち方で頭部を、もう1人でベルトを握り、ゆっくりと持ち上げて下さい。
(身長が170cm以上の方や体重の重い方には3人担ぎが安心です)



↑ AEDは事務受付正面に、他の備品は1階待合ロビー奥の備蓄庫に設置しました。



ひなた便り

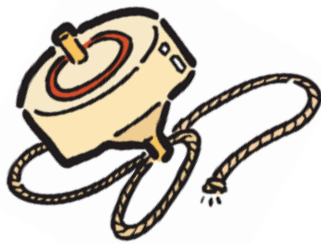


新年、明けましておめでとうございます。

今年寅年！去年はコロナウイルスに振り回され、大変な一年でしたね。自粛が続き、我慢が強いられておりますが、ここが踏ん張りどころではないでしょうか？

普段の生活に戻れたなら、美味しい焼肉などパァっとやりたいですね！

寅年にちなんで、
虎の折り紙と新年を迎える
しめ縄を作りました！
上手に出来たでしょ？



寒さに負けないように
頑張ってます！！



皆様からの「投稿」をお待ちしております。
病院へのご意見・ご質問、広報誌へのご感想
ご意見などをお寄せください。

〒786-0007
高知県高岡郡四万十町古市町6番12号
TEL.0880-22-1191 / FAX 0880-22-1250
✉ e-mail : info@oonishi-hp.or.jp